

2020年

5月3日

第2564号

月3回刊
日曜日発行

広島民報

発行所 広島民報社
〒730-0013 広島市中区八丁堀8-11/電話(082)228-4046
(昭和41年2月19日第三種郵便物認可)
1ヵ月 240円(送料126円)/1部 80円
郵便振替 01330-2-34778
© 広島民報社 2020年

コロナ災害なんでも電話相談 県労連などに深刻な声が殺到

生活保護問題対策全国会議や全国労働組合総連合など41団体でつくる実行委員会が呼びかけて4月18、19の両日、「コロナ災害を乗り越える いのちと暮らしを守る」なんて電話相談会が25都道府県で実施され、広島県の電話対応窓口は開始直後から電話が一日中、ひっきりなしに鳴り続けました。

相談件数は全国が4834件。うち広島県は216件で、相談内容は、生活費問題が175人(うち10万円給付に関する相談95人)、労働問題が23人、健康問題が10人、住宅問題が8人、債務問題が2人などでした。

相談会は、新型コロナの災害公営住宅坂町の災害公営住宅連帯保証人なしで入居可

「県職員は10万円寄付を」 湯崎知事が発言撤回

新型コロナウイルス感染症対策として政府が打ち出した現金10万円の一括給付をめぐり、広島県の湯崎英彦知事が4月21日、県職員が受け取る分を寄付してもらい、県の対策財源に活用する意向を示したことに批判が相次ぎ翌22日、撤回しました。しかし、湯崎知事



尾崎光議員

連帯保証人なしで入居可 日本共産党・尾崎議員が要求

一昨年7月の西日本豪雨災害を受けて今年5月から入居が始まる坂町の災害公営住宅の入居条件が厳しい問題で、日本共産党の尾崎光議員は3月議会で取り上げ、条件を緩和させました。

敷金として家賃3ヵ月分と2人の連帯保証人が必要という条件のため、入居を申し込めないという被災者の存在を知った尾崎議員。他の自治体の入居条件を調べ、3月議会で「連帯保証人の確保が困難な方がある」と指摘し

比例中国 大平よしのぶ 奮戦記



「新型コロナ危機」

「新型コロナ危機」の中、政府・与党は、国民の怒りを買うばかりの後手後手の対応のみならず、この機に乗じてまたしても憲法改正を持ち出してきます。その内容の一つがコロナ危機で国政選挙が行えない場合を想定して国会議員の任期延長を憲法に書き込もうというものです。

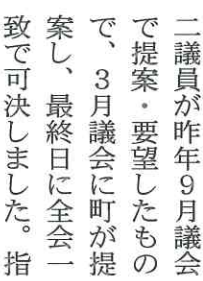
現職時代に私は、衆議院憲法審査会に

「コロナ危機」で迎える憲法記念日

おいてこのテーマでの論戦に挑むため、過去の議論などを学ぶ機会がありました。そもそも国会議員の任期延長とは、国民主権の大原則を支え実現するため極めて重要な権利である国民の選挙権を停止することに他なりません。その国会議員の

期間でも国民を選挙に没頭させることは、国政について不必要にとかく議論を誘発し、必要な摩擦競争を生じせしめて、内治外交上甚だおもしろくない結果を招くおそれがあるのみならず、挙国一致、防衛国家体制の整備を邁進しようとする決意

北広島町が保育士奨学金創設 日本共産党・美濃議員が提案



美濃孝二議員

北広島町は3月25日、保育士養成施設の奨学金として月額10万円まで無利子貸与する制度を創設しました。町内の保育施設に3年以上勤務すれば返還を全額免除します。日本共産党の美濃孝

地下水

風薫る5月、一年でも最も気持ちの良い季節です。わが家の4月、5月の休みは一家総出で田植えと決まっています。4人の子どもは貴重な労働力です。29日天皇誕生日、3日憲法記念日、そして子供の日。母が苗代どつた苗を田んぼに配って田植えが始まります。最初は元気に植えていきます。端まで行って折り返し、その繰り返しです。1時間もすると腰が痛くなりスピードも落ちます。昼ご飯を食べ、午後も田植え。子どもには3時の休憩までがやっとでした。先日、田舎からの帰り、自民党の掲示板に早乙女姿、にっこり笑う河井案里候補の選挙ポスターが残っていました。田植えの辛さも、喜びも知らない人。3区でも山県高田は河井氏の票田でした。◆自民党本部からの1億5000万円、どのように使ったのか。悪い事と知りつつも受け取った安芸太田町長は道義的責任があると辞職しました。1億5000万円は私たちの税金・政党助成金が含まれています。連座制を視野に始まった百日裁判、疑惑をただしてほしいものです。(や)